

事業所名 夙川Lucy教室

支援プログラム

作成日

令和7年

1月

8日

| | | | | |
|-----------|-------------|--|----------|--|
| 法人（事業所）理念 | | 専門性の高いセラピストがお子様の個性としっかり向き合い、科学的根拠のある療育を提供します。 | | |
| 支援方針 | | 科学的根拠の基づき「応用行動分析」や「認知行動療法」を取り入れた「療育」や「保育所等訪問支援」「子育て相談」を多角的に展開していきます。保育、児童指導員、臨床心理士、言語聴覚士、など専門性の高いセラピストが多職種連携を実施し、未就園児に特化した「療育」の提供により、「非認知能力」を育みます。 | | |
| 営業時間 | | 10時00分から | 17時35分まで | 送迎実施の有無 |
| | | | | あり なし |
| 本人支援 | 健康・生活 | 身支度、手洗いなどの生活動作を進んでできるように促していく。他児と一緒に楽しい雰囲気の中でお弁当やおやつを食べる経験を積み、食に興味を持ち、カトラリーを使って自分で食べる習慣を身に着ける。また楽しい雰囲気の中で、トイレに行く習慣をつけていく。 | | |
| | 運動・感覚 | 音楽に合わせ、ダンスやキッズヨガなどを取り入れることで、体感を強くし、身体の使い方を覚えていく。また季節の制作物などを作る事から指の分離を促し、微細運動を強化していく。 | | |
| | 認知・行動 | 小集団での遊びを通して、一斉指示の理解や、順番、ルールなど集団行動の基礎になる部分を育む。 | | |
| | 言語コミュニケーション | 言語聴覚士の指示のもと、発語のきっかけを作り、個々の伝えたい気持ちを引き出していく。 | | |
| | 人間関係社会性 | 様々な年齢の他児と一緒に遊ぶことにより、思いやりの気持ちや他社を尊重する気持ちを育てていく。 | | |
| 家族支援 | | 家庭との連携を密にし、家族の子育てに対する相談二適切な助言をする。特性に配慮した家庭環境の整備をする。 | 移行支援 | 保育所等訪問支援を活用し、保育所、幼稚園との連携を深める。また保育所などとカンファレンスの機会を設ける。 |
| 地域支援・地域連携 | | 保育所、幼稚園、医療機関との情報連携を支援方法や環境設定に関する相談援助に取り組む。 | 職員の質の向上 | 定期的に事業所内で研修を行い、療育、制度についての知識の取得を目指す。 |
| 主な行事等 | | 月ごとに季節に合わせた制作物を作り、季節を感じる機会を設ける。 | | |